

令和6年3月29日

北海道知事 様

報告者

住所 札幌市中央区南1条5丁目7番地

氏名 秋山不動産 有限会社

代表取締役社長 井上 文喜

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

北海道地域商業の活性化に関する条例第32条第1項（附則第5項において準用する同条例第32条第1項）の規定により、次のとおり令和5年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオン湯川店
所在地	函館市湯川町3丁目14番5号



2 地域貢献活動の実施期間

令和 5年 3月 1日 ~ 令和 6年 2月 29日

3 地域貢献活動の実施の状況

項目	活動内容	実施時期	実績
1. 地域との連携促進			
地域団体、組織への加入	函館商工会議所、湯川商店街へ加盟	17年加入済	入会を継続します。
地域との意見交換の推進	お客さまの声承りボードを設置しています。	通年	店舗内において、お客さまからのご意見を伺う機会を設けております。
地域振興等の取組への協力	・ご当地WAONを通じた寄付等で協力します。 ・黄色いレシートキャンペーンの実施。	随時 毎月11日	・ご当地WAONの寄付金により地域振興の取組の支援を実施しました。 ・お客さまから応援する団体様に投函していただいた、レシートの合計金額の1%を寄付する活動を実施しました。
地域イベントや行事などへの参画、協働	・函館港まつり、湯の川温泉花火大会に参加・協力 ・清掃や美化活動に参加、ポスター掲示の協力等、要請があれば可能な範囲で協	毎年8月1日 ～5日、8月第3土曜日	・函館港まつり、湯の川温泉花火大会は規模を縮小して開催。 ・店頭での催事等の実施及びポスター掲示の協力を実施しました。

	力します。		
コミュニティスペースの提供	要請があれば可能な範囲で協力します。	3月23日～ 4月24日 4月～7月 2月	・衆議院選挙投票所開設 ・マイナンバー出張所開設。 ・いさりび鉄道パネル展開設。
道産品のPRや販売促進への協力	道内外で北海道フェアを実施するなど道産品の拡販に努めます。	通年	毎月実施の道産デーや中元・歳暮ギフト等で道産品の拡販を実施しました。
地域や道内の企業との取引促進	可能な限り取引を促進します。	通年	地元のお菓子や地場野菜、お酒・ギフト売場のご当地北海道コーナー等で北海道（函館市）の商品の品揃えを実施しました。
リサイクル対策の推進	店頭で資源ごみの回収BOXを設置します。又、店舗から排出するごみの減量化に取り組めます。	通年	店頭で資源ごみの回収BOX（ペット・牛乳パック・トレー・アルミ）を設置し回収を実施しました。店舗から排出するごみの減量化に取り組めました。小型家電リサイクルボックス設置。
地域教育への協力	地域の子どもたちを対象としたチアーズクラブを推進し、次世代を担う若者の育成を推進します。その他、要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	チアーズクラブ活動を実施しました。 6月松倉川水質調査 1月海洋総合センター勉強会 1年間で学んだことで壁新聞を作成しました。
2. 地域基盤の形成・維持			
地域や道内からの雇用の促進と安定的雇用の確保	地域や道内の方々の雇用を積極的にするよう努めます。	随時	HP等で募集をし、地元及び道内からの雇用を積極的に実施しました。
ゆとりある勤労生活の確保 (週休2日制、年末年始休暇等)	年次有給休暇、長期休日（日給月給社員のみ）、育児休職の取得を促進します。	通年	有給休暇取得率（繰越含まず）は日給月給社員61.7%、時間給社員48.2%、日給月給社員の年間20日間の長期休日は100%取得。
従業員の職業能力開発の促進	社内資格制度や社内ビジネススクール、通信教育等を推進します。	随時	社内の教育制度や資格制度の利用促進、社内の通信教育を紹介するなど積極的に能力開発の推進に努めました。
地域の防犯活動等への参画、協働	凶器使用の事件に対する防犯訓練を実施、ポスター掲示等の協力を実施します。	3月22日	上磯店と合同で無差別殺傷対応訓練を実施。 ポスターは随時掲示。
地域の防災訓練等への参画、協働	地域で開催の防災訓練等に参加するよう努めます。	10月1日	函館総合防災訓練に参加。ローリングストック商品を紹介。

災害時の物資の提供	函館市と「災害時における物資の供給等防災に関する協定」を締結しており災害発生時には物資の供給対応をします。	随時	今年度実施なし。
災害時の緊急避難場所の提供	災害時には駐車場を避難場所として提供します。	随時	随意提供します。
災害時におけるボランティア活動への支援	黄色いレシートキャンペーンや緊急支援募金実施でボランティア活動の支援に努めます。	3月 1月	トルコ・シリア大地震緊急支援募金実施。 令和6年能登半島地震緊急支援募金実施
3. まちづくりへの協力			
市町村等がすすめる対策への協力	北海道包括連携協定や函館包括連携協定に基づき、魅力的なまちづくりの推進につとめます。	随時	ご当地WAONの寄付金による地域活性化や環境保全の取組の支援を実施しました。 ポスター掲示やイベントスペースの提供等可能な限り協力しました。
地域における魅力ある景観形成への配慮	・店舗周辺の道路沿いの花壇の手入れを実施します。 ・北海道景観条例に基づき景観形成への配慮に努めます。		今年度実施なし。 今後検討してまいります。
環境美化対策の実施	・店舗周辺の清掃活動を実施します。 ・植樹活動への参加 ・拡大清掃の実施	毎月11日～25日 随時 10月	・従業員が毎月11日～25日の間に店舗周辺の清掃活動を実施。 ・今年度実施なし。 ・熱帯植物園近くの海岸線ゴミ拾いを函館市内店舗合同で実施。
4. その他			
ISO14001の導入など環境全般への配慮	当社はISO14001を取得しており、環境に配慮した店舗運営を実践します。	随時	環境に配慮した店舗運営について従業員への教育を実施し目標を設定して実現に取り組みました。 はこだてスマートムーブデーに参加。「毎週火曜日はエコドライブを心がける」を目標としてCO2削減に取り組みました。
エネルギー対策の実施	・脱炭素の推進、プラスチック削減、食品廃棄物削減について継続して取り組みを進めます。	随時	・店舗建設にあたり省エネ機器やLED導入促進、PPAモデルでの太陽光パネルの設置を検討するとともに、買い物袋持参運動の実施、エコレポート

		7月～毎月 5日～11日	への切り替え、食品廃棄発生抑制や減量化などに取り組みました。 ・地域の食品廃棄物削減のためフードドライブを実施。回収した食品は、フードバンク道南協議会に寄贈。
--	--	-----------------	--

4 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 経営管理統括部
職・氏名	環境・社会貢献・広報・IR部部長 玉生 澄絵
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道株式会社 イオン湯川店
職・氏名	人事総務課長 川原 尋子
電話番号	0138-88-5858
電子メールアドレス	kawahara-hiroko3@aeonpeople.biz

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置している場合は、「報告者」欄は、連名で記載すること。

- 2 「3 地域貢献活動の実施の状況」は、地域貢献活動計画書(別記第6号様式)の「2 地域貢献活動の実施に関する計画」(条例第30条第1項(条例附則第5項において準用する場合を含む。)の規定により変更後の地域貢献活動計画を提出した者にとっては、地域貢献活動計画書(変更後)(別記第7号様式)の「3 変更後の地域貢献活動計画」の「(1) 地域貢献活動の実施に関する計画」の項目に即して記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。